

◆主要ニュース◆

- 全協の第42回通常総会・たばこ生協2021年度通常総代会・全日本たばこ販売センター定時株主総会・JTの新商品……2面
- 2020年度全協会長表彰の受賞連合会の活動紹介・香川県まんのう町庁舎敷地内に喫煙所創設(琴平組合理事の働きかけで実現)・JR鹿児島中央駅東口の喫煙所確保(九州南部連合会がJTと協働)・岩沼市長に要望活動(宮城県組合)……3面
- 2020年度紙巻たばこ上位20銘柄販売実績・たばこ屋さんのハタラク④・おもしろクイズ……5面
- 組合員の経営と生活を守る。自民党たばこ議員連盟の会員紹介(衆議院議員篇)……6~7面
- 7月の「20歳未満喫煙防止強化月間」の告知版……8面

全国たばこ新聞

2021年7月 July 第903号

発行元/全国たばこ販売協同組合連合会
〒105-0014 東京都港区芝1丁目6番10号
芝SIAビル7階 TEL.03(5476)7551
企画編集責任/株式会社アーネスト
〒105-0004 東京都港区新橋6-2-1
木村ビル801 TEL.03(3432)8346

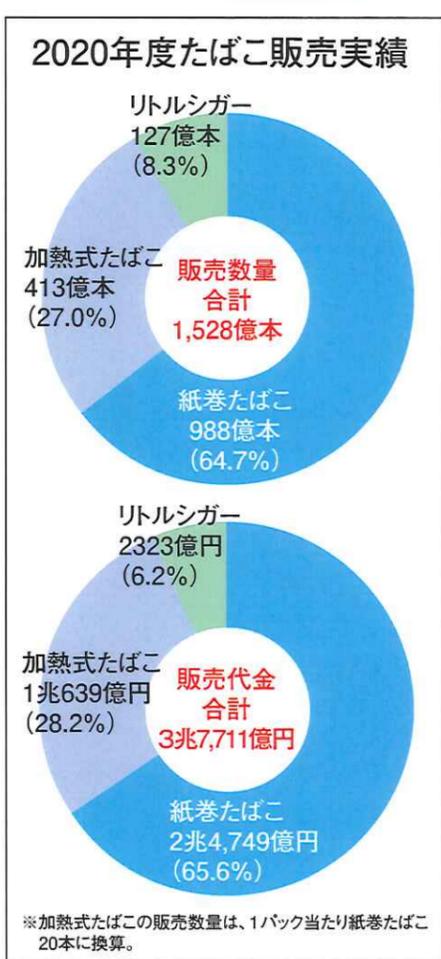
加熱式たばこ等を含めた総需要は推定2%程度の減少

総需要1528億本、「紙巻」1千億本割れに

一般社団法人日本たばこ協会(TIOJ)が5月31日に発表した2020年度たばこ販売実績によると、減少傾向が続く紙巻たばこは初めて1千億本を下回る988億本で、16%を上回る減少幅だった。その反面、2020年度から数値が開示された急成長の加熱式たばこは413億本の市場占有率は27%を占めて3割に迫り、代金も1兆円を突破した。また、リトルシガーも127億本となった。これらをあわせた国内のたばこ総需要は1528億本は前年度に比べ推定1.9%の微減となった。このように、たばこ市場の構図が大きく変化しつつあることが明らかになった(5面に関連記事)。

【たばこ総需要】2020年度の実績は紙巻たばこ988億本、加熱式たばこ413億本、リトルシガー127億本となり、これらを合計した、たばこ総需要は1528億本となった。2019年度の総需要1557億本(紙巻たばこ1181億本、加熱式たばこ376億本の合計)と比較すると、1.9%の微減と推定される。過去4年間の加熱式たばこを含む総需要の推移では、2017年度が1708億本、2018年度1653億本、2019年度1557億本(前年度比3.2%減)、2020年度は1528億本(同5.8%減)、2021年度は前記のとおり1528億本(1.9%減)とおおむね緩やかな減少傾向にあるといえる(2017年度より2019年度の加熱式たばこ実績は財務省調べ・リトルシガーは開示されていない)。

2020年度のたばこ販売実績



「加熱式」の市場占有率27% 代金1兆円を超す

【紙巻たばこ】数量988億本は前年度の1181億本に比べ19.3%減(前年度比16.3%減)となり、初めに1千億本を割り込み、代金も2兆4749億円(同11.8%減)と大きく落ち込んだ。また、2011年度は1972億本に比べて9年間で半減したことになる。減少の要因は、加熱式たばこの市場拡大、喫煙規制の強化及び新型コロナウイルスの感染拡大による度重なる定価改定(増税)などがあげられる。

【加熱式たばこ】急成長の年度別推移をみると、2017年度253億本(総需要の14.8%)、2018年度354億本(同21.4%)、2019年度376億本(同24.1%)、2020年度413億本(同27.0%)と市場を拡大している。2020年度と2017年度との対比では63.2%アップである。日本市場に加熱式たばこが登場したのは2014年のアイコス(PMJ)、次いで2016年に「ブルーム・テック」(JT)、「グロー」(BATJ)が追随したが、この短期間で3割近くの市場規模を

組合員のみなさまへ

組合員限定特別価格での自販機保守契約を募集中!!

2022年6月30日まで
—グローリー社製、JT社製自販機—

全協では、グローリー(株)の協力を得て、組合員が自己所有している、グローリー社製ならびにJT社製自販機の年間保守料金特別価格の適用期間を1年間延長し、2021年7月1日から2022年6月30日までとすることをしました。この取り組みは、自販機を設置している組合員の自己所有機の割合が96%であることを踏まえた全協のサポート事業です。

組合員限定特別価格は、カラム数に関係なく、また修理回数等にかかわらず年間一律料金で、市場価格に比べ廉価で有利な条件となっていますので、ぜひご利用ください。詳しくは、所属組合にお問い合わせください。

※グローリー社製もしくはJT社製のJT貸与自販機を購入した場合も適用となります。

◆グローリー保守サービス・受付変更◆
2022年4月より、土曜日の対応を終了し、祝日等を除く平日のみの対応となります。ご理解とご協力をお願い致します。

四半期ごとの数量実績推移(単位:億本、%は合計に占める割合)本紙推計

	紙巻	加熱式	リトルシガー	合計
第1四半期累計(4~6月)	253 (66.4%)	98 (25.7%)	30 (7.9%)	381
第2四半期累計(7~9月)	294 (66.1%)	114 (25.6%)	37 (8.3%)	445
第3四半期累計(10~12月)	219 (63.5%)	96 (27.8%)	30 (8.7%)	345
第4四半期累計(1~3月)	221 (62.1%)	105 (29.5%)	30 (8.4%)	356
総合計	988	413	127	1,528

※出典(TIOJ):単位未満四捨五入のため不符号あり。

▼安定した売行き
「リトルシガー」2019年9月末で紙巻たばこの低価格品「わかば」「エコー」が廃止になったことを契機に、新しい市場を構築しつつあるのが「リトルシガー」である。たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類される。

2020年度実績は127億本だが、四半期ごとの平均では32億本とほぼ安定した売行きを維持している。市場占有率で代金が数量より低いのは低価格品であること。メーカー別では、JTの「キヤメル」ブランドが最も多く13銘柄を数え、価格は20本入り3800円(5銘柄)、4000円(8銘柄)。

2段広告



Web方式で開催された通常総会

全協の第42回通常総会開催 組合組織の総力を挙げた 分煙環境整備活動等を報告

全協(益田龍朗会長)の第42回通常総会が5月29日に都内・芝SIAビルにおいてWeb方式で開催された。議長に加藤正信・九州北部連合会長が選出された後、議案審議に入り、2020年度事業報告、同決算関係書類の承認等、4議案が審議され、全て原案通り可決・承認された。

事業報告では、2020年度のたばこを取り巻く環境変化や組合組織活動の状況を詳しく報告。とくに、地方たばこ税を活用した分煙環境整備については、「今後とも、関係議員、たばこ業界、関係団体等との連携を密に組合組織の総力を挙げて取り組み、たばこ販売店が安定的に商える環境を勝ち取ることを目指す」とし、今後に対処すべき重要事項として「各種規制議論への対応及び地方たばこ税活用による分煙環境整備・制度化」に努めるとしている。

なお、総会に先立ち、2020年度全協会長表彰の授与式が行われた(詳細3面)。

政連幹事通常総会 全協通常総会に引き続いての全国たばこ販売政治連盟の政連幹事通常総会では、2020年度事業報告、2020年度収支決算の承認についての2議案が、いずれも原案通り可決・承認された。

9年連続の「利用分量割戻し」 2年連続の1口当たり300円 傾向が鈍化

全国たばこ販売生活協同組合(益田龍朗会長)の2021年度通常総会が5月28日に書面を活用して開催され、全議案が原案どおり可決・承認された。

2020年度は大きな災害が無かったことなどから、剰余金処分における「利用分量割戻し」は火災共済契約1口当たり300円(総額約6千万円)を加入者の出資金に繰り入れることとなった。

この割戻しは、9年連続であり2019、2020年度の2年連続300円の加入者への還元(返却)措置である。2020年度実績等の概要は次の通り。

(表1) 共済別の加入口数の推移 (カッコ内は前年度比%)

区分	2018年度	2019年度	2020年度
火災生命共済	244,792口 (9.5%減)	219,089口 (10.5%減)	199,520口 (8.9%減)
交通災害共済	123,556口 (6.3%減)	110,880口 (10.3%減)	99,369口 (10.4%減)

(表2) 2020年度剰余金処分 (単位:円)

科目	金額
I 当期末処分剰余金	115,624,844
II 剰余金処分額	68,856,000
1. 法定準備金	9,000,000
2. 利用分量割戻金	59,856,000
3. 任意積立金 (損失補填準備金) (災害見舞給付準備金)	0
III 次期繰越剰余金	46,768,844

(注) 次期繰越剰余金には教育事業等繰越金3,000,000円を含む。

【加入状況】 交通災害共済は前年度に比べ10.4% (1万1511口)減と、前年度と同様10%程度の減少率であったものの、火災生命

共済は8.9%減と、減少傾向が鈍化した(表1参照)。

【給付状況】 共済金の支払い総額は1億9085万円(前年度比26%減)。その内訳をみると火災共済金は5170万円(47.1%増)、生命共済金は8582万円(18.2%減)。交通災害共済金は1521万円(30.1%減)など。

【収支状況】 法人税等を差し引いた当期剰余金は4389万円となった。当期未処分剰余金1億1562万円の処分は、「法定準備金」、「利用分量割戻金」、「次

期繰越剰余金」に充てられた(表2参照)。

【2021年度】 事業計画は、引き続き創立70周年に向けた取り組みの強化などを推進するとしている。

なお、理事1名の補欠選任では、二之宮行宣氏(九州南部連合会会長)が選任された。

全日本たばこ販売センタリーの定時株主総会

(株)全日本たばこ販売センター(益田龍朗社長)の第65回定時株主総会が5月27日に書面により開催され、第55期事業年度(2020年4月1日〜2021年3月31日)に係る報告事項及び**減収増益の決算**について全議案の承認がされたものとみなされたこと報告された。その概要は次の通り。

第1号議案の「第55期(2020年度)計算書類に関する件」では、当期売上高は

2億4865万円(前期比0.4%減)と前期並みとなり、法人税などを控除した当期純利益は6699万円(同0.4%増)とする。減収増益の業績結果が承認された。なお、貸室部門は売上高2億2857万円(同0.2%減)の微減だが、普通配当50円(総額2千万円)、その他4千万円を修繕積立金とするなどが承認された。

第2号議案の「剰余金の処分に関する件」では、普通株式1株については前期と同額の普通配当50円(総額2千万円)、その他4千万円を修繕積立金とするなどが承認された。

**国産銘葉「松川葉」をブレンド
「セブンスター・ニッポン・リーフ・マツカワ」
8月27日より数量限定で新発売**

JTは、8月27日よりセブンスターブランドから「セブンスター・ニッポン・リーフ・マツカワ」を、CLUB JTオンラインショップ及び全国の一部たばこ販売店にて順次、数量限定で新発売する。

新商品は、「セブンスター」の味の骨格である国産葉たばこをより深く愉しむために、江戸時代より受け継がれてきた国産銘葉「松川葉」をブレンドしており、「セブンスター」本来の味わいや香り立ち

「松川葉」の起源は諸説あるが、そのひとつが、1640年頃に福島県にあった延福寺(廃寺)の住僧が、西国行脚の途中で得たたばこの種子を持ち帰り、葉たばこを栽培すると良好な産葉が得られ、「松川四方葉」として賞賛を受けたという説。また、1754年に松川のたばこ商人の4人が江戸の堀江町に「松川屋」というたばこ屋を開き、「松川四軒葉」という名で販売したことによるものという説もある。松川葉は当時、火つき、火持ち、香りが良いということで、多くのたばこ好きに親しまれた。



たばこの煙は、周りの人の健康に影響を及ぼします。健康増進法で禁じられている場所では喫煙できません。セブンスター・ニッポン・リーフ・マツカワ

「松川葉」が加わることで、きめ細かな煙立ちと上品な香りが楽しめる。商品概要等は次のとおり。

■セブンスター・ニッポン・リーフ・マツカワ 通常サイズ (FK) チャコールフィルター タール値14mg ニコチン値1.1mg 20本入り・ボックス/価格: 580円(税込)

広告3段

2020年度全協会長表彰 受賞連合会の活動紹介

2020年度全協会長表彰は、福島県連合会(渡邊直忠会長の「喫煙規制への対応」、九州中部連合会(益田龍朗会長及び四国連合会(玉井芳二会長の「分煙環境整備活動」)の取り組みが、全国の範を示すものとして高く評価され、受賞3団体には、5月27日に表彰状と副賞が授与された。その活動実績は次の通り(順不同)。

不退転の決意で「三次喫煙」表記の完全削除

福島県連合会

喫煙規制への対応



渡邊直忠会長

福島県の「ふくしま受動喫煙防止条例」は去る4月1日に施行されたが、当初案には、罰則なしの努力目標としながらも「三次喫煙」(注参照)の文言記載が15か所あった。福島県連合会は、「三次喫煙」という概念は業界として到底受け入れ難いこと、条例に記載されて既成事実となることは絶対看過できないとして、JTと連携し、関連3団体に理解と協力を求めたほか、条例作成関係者に対して半年間にわたり、不退転の決意で粘り強く条例案の修正要望活動を展開した。

その結果、条例案の「三次喫煙」の表記は完全に削除された。

管内の県全市町村の首長、議会に要望活動

九州中部連合会

分煙環境整備活動



益田龍朗会長

地方たばこ税を活用した分煙環境整備の実現は、たばこ業界全体の喫煙課題である。

九州中部連合会は、管内の熊本県、大分県全域の両県全市町村の首長ならびに議会に対して分煙環境整備の要望活動を実施した。

要望活動は、事前にたばこ耕作組合など関係団体に理解と

国への意見書提出数13件は全国1の実績

四国連合会

分煙環境整備活動



玉井芳二会長

四国連合会は、愛媛県全域で集中的に地方たばこ税を活用した分煙環境整備の陳情要望活動を、2020年12月末までに1つの自治体を除く県及び全

市町村に対して精力的に実施した。

要望活動はJTほか関連団体と連携・協働して強力に推進した結果、地方議会から国への

ばかりか、当初の施行2年後の見直しは、必要に応じて見直しに修正され、条例は業界の望む形で施行された。また、管内の田村市の市議会では分煙環境整備の陳情書は不採択となったが、粘り強い活動により、反喫煙派勢力から「喫煙施設設置に向け対応する」旨の返答を引き出したことなども高く評価された。

(注)三次喫煙はたばこの火を消した後にカーテンやカーペット等に残留付着した化学物質を第三者が吸い込むこと。新概念だが、科学的に証明されていない。

協力を求めて、賛同を得た連署で要望書を提出した。

その結果、12の自治体で地方議会から国への意見書を提出するとの成果を上げた。とくに、大分県及び同県臼杵市の国への意見書提出は全国初であった。

このように同連合会の行政・議会への累計活動実績数及び成果は全連合会中のトップレベルとして牽引役を果たしていることが高く評価された。

意見書提出は、2021年3月末時点では総数13件を確認しており、国への意見書提出数は全連合会中1番の実績となった。

今後の活動は、もう一つの管轄地域である香川県内の行政・議会等に対して、愛媛県で培った実績・経験・知見等を十分に生かした要望活動を継続しており、その成果に期待が高まっている。

◆たばこ業界の喫煙課題は「地方たばこ税を活用した分煙環境整備」による喫煙場所の創設◆

香川県まんのう町庁舎敷地内に喫煙所創設 地元・琴平組合理事の積極的な働きかけで実現

改正健康増進法の施行により、行政の既存喫煙所の撤去が相次いでいるが、喫煙所の維持・創設には市町村の規模の大小にかかわらず、協力議員等への不断の積極的な働きかけが不可欠だ。その模範となる好事例として、香川県まんのう町の庁舎敷地内の喫煙所創設までの経緯を追ってみたい。

まんのう町庁舎の入口付近には、組合の要望に賛同し、近にあった喫煙所は、改正健康増進法の施行に伴い不便な場所へ、しかもスタンド灰皿2基設置の吹きさらしの喫煙場所だった。その喫煙所整備に立ち向かったのは、四国連合会琴平組合の林曉子理事(まんのう町たばこ小売組合代表)である。

林理事は、町議会議員と連携をとり、議会での働きかけを依頼。これを受けて2019年12月11日の定例会



来庁者に一服のひとときを提供

JR鹿児島中央駅東口の喫煙所を確保 九州南部連合会がJTと協働して支援

鹿児島県の陸の玄関口ともいえるJR鹿児島中央駅の東口に去る4月28日、新しい喫煙所が設置された。この喫煙所はJTの行政への粘り強い行動と、九州南部連合会の協働支援により、紆余曲折を経て実現したものだ。

かつて新設喫煙所から約30メートル離れた場所に旧喫煙所があった。旧喫煙所は、土地(敷地)を管理する鹿児島市とJTとの契約で設置されていたが、昨年の秋の契約満了に伴い、市当局から「市民から副流煙について苦情が寄せられている」との理由で、想定外の撤去の方針が打ち出された。

鹿児島市の玄関口から喫煙所が消えることは不特定多数の喫煙者に大きな不便をかけるとして、JTでは最重要案件として位置付け、喫煙所の継続確保に向けて市との度重なる交渉や協力的な県議会議員、市議会議員への支援要請を粘り強く実施。九州南部連合会もこれに呼応して、先の分煙環境整備要望活動で理解と協力を示した県議会議員・市議会議員に対してJTと協働した積極的な働きかけを行った。その

「改正健康増進法」が成立し、庁舎敷地内に喫煙所の設置はできなくなった。しかし、来庁者には喫煙者もいる。受動喫煙を防止できるユニット式で簡単に完成できる喫煙ブースが販売されており、庁舎屋外に設置してはどうか」と提案した。

これに対して栗田隆義町長は「本庁は第1種施設として屋内に喫煙所を設置できない。しかし、受動喫煙を防止するための必要な措置がとられた特定屋外喫煙所を設置できる。前向きに検討する」と約束した。

林理事は、すぐさま行動を起し、翌日の12月12日には、栗田町長に「庁舎を訪れた町民に肩身の狭い思いをさせることのない、分煙が望ましい。た

結果、新設の喫煙所が確保されたが、今回の教訓は、喫煙所を守り抜くという、JTとたばこ組合の情報共有による密接な連携協働した成果といえる。

要望は、「改正健康増進法」が求めている「望まない受動喫煙防止」の正しい理解に基づく施策実践や「令和3年度税制大綱(屋外分煙施設等の整備を図るための地方たばこ税の活用)」を引用し、分煙環境の整備に努めて頂きたい旨を詳しく説明し、理解と協力を求めた。今回の取り組みは、県組合の現地役員である櫻井正幸理事と菊地忍岩沼市議会議員の発案により実現したもの。当日は、平賀理事長および櫻井理事と竹中稔監事、そして地元岩沼の女性部の櫻井賀代さん、檀崎裕子さん、清野芳子さん等総勢7名での実施となった。

平賀理事長は「今後も地元理事さんと情報共有を密にしながら、適時適切に要望活動を実施して行きたい」としている。

宮城県南の中核都市・岩沼市の市長に要望 現地理事と地元市議会議員の行動力で実現



左から、女性部の檀崎さんと清野さん、竹中監事、菊地市長、櫻井理事、菊地市議会議員、女性部の櫻井さん、平賀理事長、庄司専務理事

【宮城県組合】
宮城県組合の平賀ノブ理事長(東北連合会長)は5月13日、宮城県南の中核都市・岩沼市の

2020年度紙巻たばこ上位20銘柄販売実績

(単位:百万本・シェア%)

Table with 6 columns: Rank, Brand, Quantity, Share, Rank, Share. Lists top 20 cigarette brands for 2020 and 2019.

※シェアは紙巻たばこ総販売数量に占める割合。順位の色はランクアップ、白はランクダウン銘柄

「セブンスター」が13年連続のトップ 「ケント・エス・シリーズ」4.2%増

「セブンスター」が13年連続のトップ... 「ケント・エス・シリーズ」4.2%増... 紙巻総数量に占める割合は約36.2%であった。

「紙巻たばこ」情報 2020年度紙巻たばこ上位20銘柄の販売実績

紙巻たばこは、1996年度をピークに減少傾向が続き、2020年度では加熱式たばこの市場拡大などの影響により、1千億本を割り込んだ。しかし、2020年度の国内たばこ総需要の64.7%を占め、お店にとって中核商品である(1面参照)。

JTが市場に活力注入

JTが市場に活力注入... 「メビウス」シリーズ... 「ケント・エス・シリーズ」6銘柄のパッケージのリニューアル(3月下旬)。「メビウス」シリーズ「S・イエロー」と「キャスター」プレミアムタバコ(5月14日)。

男の子は15歳頃から、女の子は13歳頃から青年期に入ります。この時期、大人になりたという欲望が大きくなって背伸びをし、親に反抗しはじめる。一方、親は子供に物を言いくくります。大人への最終段階であり、この段階を経て、男は大人になることを獲得し、女は大人になることを受け入れるのです。

「青年期教育と大人像」

青年期教育と大人像... 親の手から離れていくこの時期の躰・教育は、仲間による社会性の学びが中心になり、また個別対応を必要とします。しかし、仲間だけに任せておくことはできません。子供はエネルギーを自由に発散させながらも、社会生活のルールやケジメをタイムリーに教える第三者的な親、あるいは斜めの関係の大人を必要とするのです。

たばこ屋さんのハタラク④

たばこ屋さんのハタラク④... なく、各民族が固有に身につけた文化に基づく大人像があるのみです。日本の大人像はカセギとツトメのできる人であって、「人前」という言葉で言い表されてきました。具体的には、平均的な労働量をこなす能力(労働能力)、子供が子の中に分身としての自分を期待された大人は、強いストレスにさらされます。ストレス解消と社交のための小道具として酒たばこが用いられてきたことに思いを馳せれば、大人の位置づけが理解できるのではないのでしょうか。

頭の体操 おもしろクイズ. Crossword puzzle grid with clues in Japanese.

★正解者の方から抽選で10名様に3000円の図書カードをプレゼント!

【応募方法】 ハガキに7月号と記入の上、答え、住所、氏名、年齢、電話、所属組合、今月号の「興味があった記事」と「興味なかった記事」を明記してお送りください。締め切りは2021年8月5日(当日消印有効)。当選者と正解の発表は本紙2021年9月号です。★住所、氏名等は分かりやすい字で!! 忘れずに!

5月号クイズの正解と当選者 ●正解 40 ●当選者(敬称略) 中根 秋子(北海道・南北海道組合) 佐藤キミ子(福島県・新福島組合) 川嶋 敏子(群馬県・館林組合) 矢島 房子(埼玉県・彩の国組合) 小川 嘉有(静岡県・富士組合) 谷口 幸子(富山県・富山組合) 柿迫小代幸(大阪府・大阪北組合) 板垣 弘子(島根県・出雲組合) 十河 芳子(香川県・高松組合) 一木 博美(福岡県・豊前組合) 以上10名の方が当選いたしました。おめでとうございます。

リポビタンD advertisement. Includes text: 組合員の皆さまへ, 大正製薬(株)のリポビタンDをお店で販売してみませんか, 指定医薬部外品, 肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に, 問い合わせは所属の組合まで, 大正製薬(株) リポビタンD, (株)全日本たばこ販売センター

組合員の経営と生活を守る大きな後ろ盾であり 最も強い味方、自民党たばこ議員連盟、

たばこ議員連盟の皆様を紹介

衆議院議員篇

「過度な喫煙規制強化」や「理不尽なたばこ排除論」など、たばこに対する逆風が年々強まりつつある現在、全国たばこ販売政治連盟は、たばこに理解のある国会議員・地方議員の先生方に対して様々な形で働き掛けを行い、中小零細店である組合員の「小さな声・大きな悩み」の解決に向けた活動を展開しています。

今月号では、特に組合員の経営と生活を守る大きな後ろ盾となって頂いている、自民党たばこ議員連盟(野田毅会長:熊本2区)の皆様を都道府県別に紹介します(今回は、紙面の都合により、衆議院議員の皆様に限らせていただきます。参議院議員の皆様のご紹介は、別の機会とさせていただきます)。

2021年6月25日現在において、たばこ議員連盟に所属されている衆議院議員の皆様について、自民党ホームページの記載内容を基に、ブロック別、およびそのブロックにおける選挙区選出(都道府県別)、比例代表選出に分けて掲載しています。

北関東ブロック

◆選挙区選出◆

★茨城県

- 田所 嘉徳(茨城1区)
- 額賀福志郎(茨城2区・たばこ議連顧問)
- 葉梨 康弘(茨城3区)
- 梶山 弘志(茨城4区)
- 石川 昭政(茨城5区)

★栃木県

- 船田 元(栃木1区)
- 築 和生(栃木3区)
- 佐藤 勉(栃木4区)
- 茂木 敏充(栃木5区)

★群馬県

- 井野 俊郎(群馬2区)

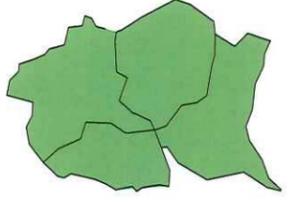
★埼玉県

- 村井 英樹(埼玉1区)
- 新藤 義孝(埼玉2区)
- 黄川田仁志(埼玉3区)
- 穂坂 泰(埼玉4区)
- 神山 佐市(埼玉7区)
- 柴山 昌彦(埼玉8区)
- 大塚 拓(埼玉9区)
- 山口 泰明(埼玉10区)
- 小泉 龍司(埼玉11区)
- 野中 厚(埼玉12区)
- 三ツ林 裕巳(埼玉14区)
- 田中 良生(埼玉15区)

◆比例代表選出◆

★北関東ブロック

- 佐藤 明男(比例)
- 中根 一幸(埼玉6区)
- 永岡 桂子(茨城7区)
- 牧原 秀樹(埼玉5区)



東京ブロック

◆選挙区選出◆

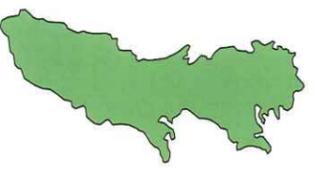
★東京都

- 石原 宏高(東京3区)
- 石原 伸晃(東京8区・たばこ議連副会長)
- 松島みどり(東京14区)
- 大西 英男(東京16区)

◆比例代表選出◆

★東京ブロック

- 越智 隆雄(東京6区)
- 松本 文明(東京7区)



北海道ブロック

◆選挙区選出◆

★北海道

- 中村 裕之(北海道4区)
- 和田 義明(北海道5区)
- 堀井 学(北海道9区)
- 武部 新(北海道12区)

◆比例代表選出◆

- 船橋 利実(北海道1区)



南関東ブロック

◆選挙区選出◆

★千葉県

- 門山 宏哲(千葉1区)
- 渡辺 博道(千葉6区)
- 齋藤 健(千葉7区)

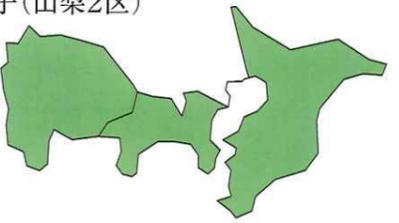
★神奈川県

- 田中 和徳(神奈川10区・たばこ議連副会長)

◆比例代表選出◆

★南関東ブロック

- 星野 剛士(神奈川12区)
- 中谷 真一(山梨1区)



東北ブロック

◆選挙区選出◆

★青森県

- 津島 淳(青森1区)
- 大島 理森(青森2区・たばこ議連顧問・衆議院議長)

★岩手県

- 鈴木 俊一(岩手2区・たばこ議連副会長)

★宮城県

- 土井 亨(宮城1区)
- 秋葉 賢也(宮城2区)
- 西村 明宏(宮城3区)
- 伊藤信太郎(宮城4区)
- 小野寺五典(宮城6区)

★山形県

- 遠藤 利明(山形1区)

★秋田県

- 富樫 博之(秋田1区)
- 金田 勝年(秋田2区・たばこ議連副会長)
- 御法川信英(秋田3区)

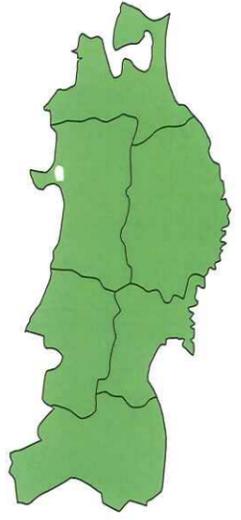
★福島県

- 根本 匠(福島2区)
- 菅家 一郎(福島4区)
- 吉野 正芳(福島5区)

◆比例代表選出◆

★東北ブロック

- 江渡 聡徳(比例・たばこ議連副会長・たばこ特別委員会委員長)
- 高橋ひなこ(岩手1区)
- 藤原 崇(岩手3区)
- 亀岡 偉民(福島1区)
- 上杉謙太郎(福島3区)



北陸信越ブロック

◆選挙区選出◆

★石川県

- 馳 浩(石川1区)
- 佐々木 紀(石川2区)
- 西田 昭二(石川3区)

★福井県

- 稲田 朋美(福井1区)

★富山県

- 田畑 裕明(富山1区)
- 宮腰 光寛(富山2区・たばこ議連副会長)

◆比例代表選出◆

★北陸信越ブロック

- 山本 拓(比例)
- 細田 健一(新潟2区)
- 斎藤 洋明(新潟3区)



九州ブロック

◆選挙区選出◆

★福岡県

- 井上 貴博(福岡1区)
- 鬼木 誠(福岡2区)
- 古賀 篤(福岡3区)
- 宮内 秀樹(福岡4区)
- 原田 義昭(福岡5区)
- 鳩山 二郎(福岡6区)
- 藤丸 敏(福岡7区)
- 麻生 太郎(福岡8区・たばこ議連顧問)
- 三原 朝彦(福岡9区)
- 山本 幸三(福岡10区)
- 武田 良太(福岡11区)

★長崎県

- 加藤 寛治(長崎2区)
- 谷川 弥一(長崎3区)
- 北村 誠吾(長崎4区)

★熊本県

- 木原 稔(熊本1区)
- 野田 毅(熊本2区・たばこ議連会長・党税制調査会最高顧問・たばこ特別委員会顧問)
- 坂本 哲志(熊本3区・たばこ議連事務局長)
- 金子 恭之(熊本4区・たばこ議連幹事長代理)

★大分県

- 穴見 陽一(大分1区)
- 衛藤征士郎(大分2区・たばこ議連顧問)
- 岩屋 毅(大分3区・たばこ議連役員)

★鹿児島県

- 金子万寿夫(鹿児島2区)
- 小里 泰弘(鹿児島3区)
- 森山 裕(鹿児島4区)

★宮崎県

- 武井 俊輔(宮崎1区)
- 江藤 拓(宮崎2区)
- 古川 禎久(宮崎3区)

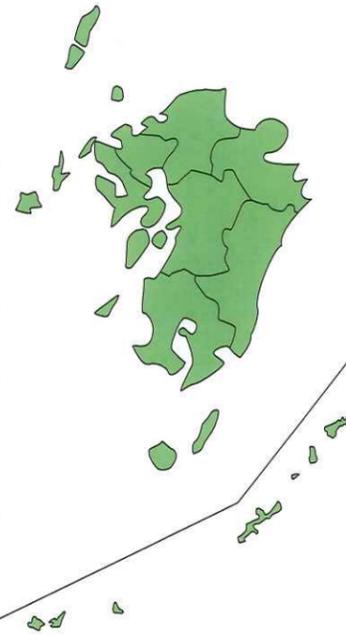
★沖縄県

- 西銘恒三郎(沖縄4区)

◆比例代表選出◆

★九州ブロック

- 今村 雅弘(比例)
- 宮路 拓馬(比例)
- 富岡 勉(長崎1区)
- 岩田 和親(佐賀1区)
- 古川 康(佐賀2区)



東海ブロック

◆選挙区選出◆

★愛知県

- 熊田 裕通(愛知1区)
- 工藤 彰三(愛知4区)
- 丹羽 秀樹(愛知6区)
- 伊藤 忠彦(愛知8区)
- 長坂 康正(愛知9区)
- 江崎 鐵磨(愛知10区)
- 根本 幸典(愛知15区)

★三重県

- 三ツ矢憲生(三重4区)

★静岡県

- 上川 陽子(静岡1区)

- 井林 辰憲(静岡2区)
- 宮澤 博行(静岡3区)
- 城内 実(静岡7区)
- 塩谷 立(静岡8区・たばこ議連副会長)

★岐阜県

- 武藤 容治(岐阜3区)
- 金子 俊平(岐阜4区)

◆比例代表選出◆

★東海ブロック

- 神田 憲次(愛知5区)
- 八木 哲也(愛知11区)
- 青山 周平(愛知12区)
- 勝俣 孝明(静岡6区)



近畿ブロック

◆選挙区選出◆

★大阪府

- 大西 宏幸(大阪1区)
- 左藤 章(大阪2区)
- 中山 泰秀(大阪4区)
- とかしき なおみ(大阪7区)
- 原田 憲治(大阪9区)
- 宗清 皇一(大阪13区)
- 長尾 敬(大阪14区)
- 竹本 直一(大阪15区)

★京都府

- 伊吹 文明(京都1区・たばこ議連顧問)
- 田中 英之(京都4区)
- 安藤 裕(京都6区)

★兵庫県

- 関 芳弘(兵庫3区)
- 藤井 ひさゆき(兵庫4区)
- 谷 公一(兵庫5区・たばこ議連幹事)
- 大串 正樹(兵庫6区)
- 山田 賢司(兵庫7区)
- 西村 康稔(兵庫9区)
- 渡海紀三朗(兵庫10区)
- 松本 剛明(兵庫11区)
- 山口 壯(兵庫12区)

- 谷 公一(兵庫5区・たばこ議連幹事)
- 大串 正樹(兵庫6区)
- 山田 賢司(兵庫7区)
- 西村 康稔(兵庫9区)
- 渡海紀三朗(兵庫10区)
- 松本 剛明(兵庫11区)
- 山口 壯(兵庫12区)

★奈良県

- 高市 早苗(奈良2区・たばこ議連副会長)

★滋賀県

- 大岡 敏孝(滋賀1区)
- うへの賢一郎(滋賀2区)
- 武村 展英(滋賀3区)
- 小寺 裕雄(滋賀4区)

★和歌山県

- 石田 真敏(和歌山2区)

◆比例代表選出◆

★近畿ブロック

- 奥野 信亮(比例)
- 木村 弥生(京都3区)
- 岡下 昌平(大阪17区)
- 神谷 昇(大阪18区)
- 谷川 とむ(大阪19区)
- 門 博文(和歌山1区)



自民党たばこ議員連盟とは

自民党たばこ議員連盟(野田毅会長:以下、議員連盟)は、自民党内の衆参国會議員の有志による、自民党内でも最大規模を誇る議員連盟であり、自民党たばこ特別委員会と協働しながら、たばこ業界の健全な発展に向けて行動する力強い集まりである。

議員連盟は、2013年に「零細かつ高齢化しているたばこ販売者の生活を守る」ことなどを目的に設立された後、賛同する議員が年々増え、現在の会員数は自民党衆参国會議員総数のうち6割強を占める約260名の規模となっている。

議員連盟の活動方針・方向性は、「喫煙者、非喫煙者双方の権利を守り、ともに共存できる社会を目指した禁煙より分煙を。目指せ、分煙先進国!」とのスローガンのもと、①喫煙場所の確保②20歳未満喫煙防止③過度な喫煙規制への対応等である。

特に、厚生労働省主導による健康増進法改正の議論が浮上した際、全協をはじめとする業界団体は、議員連盟に全面的な支援を要請し、これを受けて議員連盟は、各関係方面と折衝を重ね、厚生労働省の対案である党内合意案がとりまとめられた。

議員連盟は、改正健康増進法の趣旨は禁煙法ではなく、あくまで「望まない受動喫煙を防止」することとし、2019年の第7回総会では新たな取り組みとして「地方たばこ税を活用した分煙環境整備」を決議した。議員連盟幹部を中心に、税制調査会他各所で激しい議論を経た結果、令和2年度および令和3年度税制改正大綱に「地方自治体に地方たばこ税を活用した分煙整備を促す」旨が明記された。

このように自民党たばこ議員連盟は、たばこを取り巻く諸問題の解決に向けて精力的に取り組む、心強い応援団、といえる。

中国ブロック

◆選挙区選出◆

★岡山県

- 逢沢 一郎(岡山1区)
- 山下 貴司(岡山2区)
- あべ 俊子(岡山3区)
- 橋本 岳(岡山4区)
- 加藤 勝信(岡山5区)

★鳥取県

- 石破 茂(鳥取1区・たばこ議連副会長)
- 赤澤 亮正(鳥取2区)

★広島県

- 岸田 文雄(広島1区・たばこ議連副会長)
- 平口 洋(広島2区)
- 新谷 正義(広島4区)
- 寺田 稔(広島5区)
- 小林 史明(広島7区)

★山口県

- 岸 信夫(山口2区)

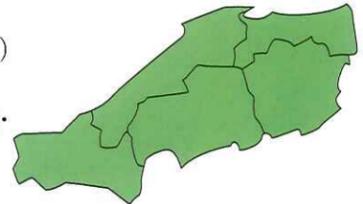
★島根県

- 竹下 亘(島根2区・たばこ議連副会長)

◆比例代表選出◆

★中国ブロック

- 池田 道孝(比例)
- 小島 敏文(広島6区)



四国ブロック

◆選挙区選出◆

★徳島県

- 後藤田正純(徳島1区)
- 山口 俊一(徳島2区・たばこ議連副会長)

★高知県

- 中谷 元(高知1区)

★香川県

- 平井 卓也(香川1区)

- 大野敬太郎(香川3区)

★愛媛県

- 塩崎 恭久(愛媛1区)
- 村上誠一郎(愛媛2区)
- 山本 公一(愛媛4区)

◆比例代表選出◆

★四国ブロック

- 福山 守(比例)
- 山本 有二(高知2区)

